

## 平成29年第1回定例会一般質問通告概要一覧表

| 質問順   | 受付月日 | 2. 15 | 通告者  | 9番  | 佐藤恵子  |
|---|------|-------|------|-----|-------|
| 1番  | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 総括 |
| <p><b>1. 仕事おこしについて</b></p> <p>昨年一年間の県の倒産件数は東北6県では最多であり、建設業の倒産が多い。今後も復興需要の減少が見込まれるなど、長期的には倒産が増える恐れがあると指摘されている。熊本地震の教訓をふまえるならば、木造住宅の耐震化事業の推進を図るとともに、住宅リフォーム助成制度を導入し、中小零細業者の仕事を増やすために相乗的に効果があがるよう取り組まれない。</p> <p><b>2. 災害公営住宅家賃について</b></p> <p>災害公営住宅の家賃低減措置での現状家賃をそのまま続けるよう各方面に働きかけられたい。</p> <p><b>3. 雇用対策について</b></p> <p>塩釜管内の有効求人倍率は県平均を大幅に下回っている。東日本大震災で市内の従業員数は大幅に減少しており、市の雇用対策が重要になっている。</p> <p>(1) 「さんみらい多賀城・復興団地」進出企業をはじめ、市内在住者を雇用した企業への奨励策を検討されたい。また、就労対策として企業内保育所の設置への支援を行われたい。</p> <p>(2) 大震災による企業移転で就業者が減少している工場地帯の再生は、市の経済と雇用の活性化にかかせない課題である。企業の撤退、減少はこれに逆行するものである。港地区への企業誘致など雇用創出の取り組みを積極的に進められたい。</p> |      |       |      |     |       |

|   |      |       |      |     |         |
|---|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順   | 受付月日 | 2. 15 | 通告者  | 8番  | 藤原益栄    |
| 2番  | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p><b>1. 「多賀城創建1300年」事業について</b></p> <p>行政の任務は、くらし・生業の応援が第一と考えるが、特色と魅力のあるまちづくりも重要である。しかるに、市長は施政方針では「多賀城創建1300年」事業に全く言及されなかった。</p> <p>以下の点につき、市長に問う。</p> <p>(1) 古代66ヶ国の多くは国府開設年が不明であるが、多賀城は明瞭な希な存在である。また半世紀を越える調査により、多賀城跡の解明は大きく前進した。「創建1300年」事業に魂と力を入れて取り組み、市内外に大きくアピールすることは現在に生きる我々の光栄ある任務と考えるが、市長の認識を問う。</p> <p>(2) 奈良市は1300年に向け、2003年から「2010年塾」を開始した。本市としても、ただちに組織を立ち上げ、構想を練り、県や関連自治体、民間の方々のご協力をいただけるよう、協議に入るべきと考えるがいかがか。</p> <p>(3) 東大寺展は「創建1300年」事業の一環と位置づけ、規模・費用等、一定の見直しをすべきと考えるがいかがか。</p> <p>(4) ハード面での整備は、故伊藤喜一郎市長が残した「史跡のまちづくり基金」を有効に使い、最低でも南北大路と南門（築地を含む）の復元を行い、他の事業は年次計画での実施もありうると考えるがいかがか。</p> |      |       |      |     |         |

|  |      |       |      |     |       |
|--|------|-------|------|-----|-------|
| 質問順  | 受付月日 | 2. 15 | 通告者  | 14番 | 雨森修一  |
| 3番   | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 総括 |
| <p><b>1. 交通安全道路の確保について</b></p> <p>市道留ヶ谷線中央3丁目16-5（ほっともっと中央店）前の道路改良について伺います。</p> <p>5～6年前よりこの地点においては車両の通行上、大変困難と危険な場所として多くの市民より苦情が聞かれます。</p> <p>安心で安全な道路を確保する為に多賀城市は具体的にどのような解決策を進めているのか、市長に伺います。</p> |      |       |      |     |       |

|     |      |       |      |     |         |
|-----|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順 | 受付月日 | 2. 15 | 通告者  | 2番  | 戸津川 晴美  |
| 4番  | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |

## 1. 保育環境の改善について

### (1) 保育士の処遇改善

- ① 保育士不足の解消には、全産業平均との差がなくなるよう、抜本的に公定価格等の見直しも含めて、処遇改善を行う事が必要と考えますが、いかがですか。
- ② 国の保育士の配置基準等はあまりに不十分であり、保育の実態とはかけ離れていると思いますが、いかがですか。
- ③ 上記①、②の事項について、国に強く要請していただきたい。

### (2) 待機児童の解消策

- ① 本市待機児童は、徐々に減少の傾向にはありますが、潜在的需要もあることから、今後もその解消策は求められます。本市としては、5才まで保育できる認可保育所を基本として整備していただきたいと考えますが、いかがですか。
- ② 国では、その解消策として、小学校教諭等を保育士と「みなす」といった規制緩和が進められていますが、本市においては、このような解消策はとるべきではないと考えますが、いかがですか。

## 2. 高齢者の福祉増進について

高齢者が家に閉じこもることなく、元気に出かけ、積極的に活動するには、いつでも出かけたくなるような環境を整えることが必要です。多賀城東部線・西武線のバス料金を、車の免許返納者を含め65才以上の方は、すべて市内100円と統一してはどうでしょうか。またバス停には、可能な限りベンチを設置すべきです。いかがですか。

|  |      |       |      |     |         |
|--|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順  | 受付月日 | 2. 16 | 通告者  | 5番  | 伏谷修一    |
| 5番   | 答弁者  | 教育長   | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p><b>1. 多賀城市内小中学校の新たなICT教育と英語教育のあり方実現のための体制整備について</b></p> <p>PCの普及インターネット接続環境整備等が目覚ましく進歩する中、学習環境はもとより大きく捉えれば社会全体の仕組み全般が大きく変貌を遂げている。他自治体では先駆的にタブレット端末を活用している事例も多く見受けられる。また文科省は次期学習指導要綱の改定案を公表しており、新たな英語教育の体制整備について明確な方針が必要と感ずることから以下の点について考えを伺う。</p> <p>(1) 情報通信技術を活用した学習環境の整備を2020年に向けた計画と整備状況について</p> <p>① 多賀城市の小中学校に於けるICT教育の現状</p> <p>② 指導者の確保について</p> <p>③ タブレット端末とクラウド導入について</p> <p>(2) 指導要領改正案から求められる英語教育について</p> <p>① 多賀城市の小中学校に於ける英語教育の現状</p> <p>② ALT指導者を増員すべきと考えるが。</p> <p>③ 現場の教師の許容範囲を超越していると考えことから新たな体制づくりの考えは。</p> <p><b>2. 特化したスポーツ振興を目指すことの必要性について</b></p> <p>多賀城市のスポーツ推進のまちづくりに特定のスポーツの振興を図るべきと考えるが、</p> <p>(1) 先進事例を参考として健康増進につながるスポーツの育成を考えるべきでは。</p> <p>(2) 2020年東京オリンピックへ多賀城からオリンピックを輩出する方策を子供たちの夢実現のために必要と考えるが。</p> |      |       |      |     |         |

|     |      |       |      |     |       |
|-----|------|-------|------|-----|-------|
| 質問順 | 受付月日 | 2. 16 | 通告者  | 7番  | 金野次男  |
| 6番  | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 総括 |

### 1. 貞山運河「御舟入堀」等環境整備について

多賀城市には、阿武隈川から松島湾を経て旧北上川まで、全長約49kmにわたる、日本一の運河群（貞山、東名、北上）の一部、御舟入堀があります。東日本大震災、運河群沿いは破壊的な被害を受け、周辺の松並木も多くが流出。美しい景観が一変した。

- (1) 平成27年3月多賀城市緩衝緑地、平成28年3月多賀城市貞山公園へ「桜植樹」（計83本）。現状と枯植の今後の対応について伺う。
- (2) 大代、橋本橋から南「通称、中ノ島」石積み復元工事がなぜ着工（発注）しないのか。また、将来、中ノ島は多賀城の名所となる「石積・さくらの森」をめざし桜を植樹するべきではないか。

### 2. 健康づくりの推進について

施政方針でも述べている特定健康診査については、国民健康保険法等の改正により、平成20年から、生活習慣病予防のため特定健康診査と特定保健指導が始まり、多くの市民が（集団検診・個別検診）受診し感謝している。疾病の早期発見のための検診と早期治療に繋がるよう保健指導が大切であると思っている。

- (1) 健康実施会場（笠神会館）等の受診環境の工夫及び特定健康診査受診率の推移について伺う。
- (2) 保健指導の中心となる保健師の現状について
  - ① 世代交代が進んでいるようであるが、在職年数がどのような状況になっているのか。
  - ② 保健指導は経験・体験による部分が非常に大きいと思っているが、職員の育成はどのように考えているのか。

|  |      |        |      |     |         |
|--|------|--------|------|-----|---------|
| 質問順  | 受付月日 | 2. 6   | 通告者  | 6番  | 米澤 まき子  |
| 7番   | 答弁者  | 市長・教育長 | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p><b>1. 多賀城市図書館利用申込みの性別欄削除と利用券の通称名使用についてのその後の対応について</b></p> <p>平成28年第1回定例会において一般質問させていただきました。</p> <p>図書館利用申込み書の性別欄削除と図書館利用券に通称名使用が可能ではないかという質問に1年が経過した今現在、どのような対応の変化があったか伺います。</p> <p><b>2. 多賀城市男女共同参画推進計画（H23～H33）中間案と女性活躍推進の現状と市内企業の取組状況について</b></p> <p>県は、新年度から4ヶ年の第3次男女共同参画基本計画案をまとめ、初めて性的少数派（LGBT）への配慮を盛り込みました。又、東日本大震災の経験を踏まえ、様々な意思決定の機会に女性の参画を推進する方針を強調しております。社会全体で男女共同参画の取組を進める基本となるものであります。</p> <p>しかしながら、本市の推進計画は、策定期間の中間案としても見直しができおらず、理念を市内全域に浸透させるべき社会情勢の変化に対応すべきと考えますが、いかがでしょうか</p> <p>(1) 復興・防災における男女共同参画の実現について</p> <p>(2) 性的少数派への配慮について</p> <p>(3) 女性活躍推進を策定しましたが、その後の現状と市内企業の取組は。又、いかにして女性活躍推進を市内に普及させるか。</p> |      |        |      |     |         |

|  |      |        |      |     |         |
|--|------|--------|------|-----|---------|
| 質問順  | 受付月日 | 2. 15  | 通告者  | 11番 | 阿部正幸    |
| 8番   | 答弁者  | 市長・教育長 | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p><b>1. 大気汚染測定局設置について</b></p> <p>災害公営住宅入居者から「外気孔フィルターの汚れがひどく、2ヶ月に1回の割合で洗浄しているが、すぐに黒くなる」との相談がありました。</p> <p>宮城県内には38ヶ所に大気汚染測定局がありますが、本市には設置していません。健康被害を心配する市民に対して、安心して生活が出来るように、本市にも大気汚染測定局を設置していただくよう県に働きかけていただきたい。</p> <p><b>2. 市内中学校吹奏楽部活動の充実について</b></p> <p>市内中学校吹奏楽部は学校行事、吹奏楽コンクール、市関係行事、地域行事など幅広く活動しています。</p> <p>しかし、楽器の老朽化による修理費用は、親の会などで負担をしていますが、修理費用が高いため、修理できずに不具合のまま使用しています。</p> <p>市内吹奏楽部の現状と課題について伺うとともに、その課題を解決のための取り組みについて伺います。</p> |      |        |      |     |         |

|     |      |       |      |     |         |
|-----|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順 | 受付月日 | 2. 16 | 通告者  | 1番  | 中田定行    |
| 9番  | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |

### 1. 国民健康保険県単位化の現状と保険税の引き下げについて

(1) 平成30年度の国保県単位化に向けて、現状と課題について伺います。

県単位化に向けてスケジュールはどうなっていますか。県国保運営協議会では何が協議され、多賀城市としてどんな意見を協議会に反映させるのでしょうか。

市町村の自治権は保障されるのでしょうか。法定外繰入や独自減免などどうなりますか。保険税負担と医療費が直結する仕組みになる心配はありませんか。

県は何を統一し標準化しようとしているのでしょうか。保険税が県下統一になることなどがあるのでしょうか。

県と市町村の協議・検討内容を明らかにし、市民の声を反映するべきだと思いますが市長の考えを伺います。

(2) 保険税の引き下げについて伺います。

平成27年度から県単位化に向けて国からの支援金が交付されていますが、多賀城市では保険税引き下げに使っていません。

また、国保会計がここ数年黒字が続いています。

国保税を引き下げて、市民の負担軽減を図るべきだと思いますが、市長の考えを伺います。

### 2. 放射線汚染廃棄物の全県一斉焼却問題について

12月の第4回定例会で質問した件について、その後の経過と今後の対応について伺います。

(1) 12月27日に開催された市町村長会議の内容と、多賀城市長としてどんな発言をしたのか伺います。

宮城県知事は、すきこみや堆肥化をやりながら試験焼却を検討し、半年以内に結論を得たいとしているようですが、市長としてはこのことをどうとらえ、どう対応していくつもりなのか伺います。

(2) 1月30日に市町村担当者会議が開催されていますが、そこではどんな議論がされましたか。

(3) 市民に対しての説明をどうするつもりですか。



|     |      |       |      |     |       |
|-----|------|-------|------|-----|-------|
| 質問順 | 受付月日 | 2. 13 | 通告者  | 4番  | 江口正夫  |
| 10番 | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 総括 |

### 1. 水道事業の経営健全化の推進について

宮城県は1月24日に、県内の広域上水道と下水道、工業用水の3事業を一体化し、民間企業と運営権契約を締結し、全国初の「みやぎ型管理運営方式」を、平成32年度から構築すると報道され、2月9日に、その仕組みを検討する官民組織の初会合が行われました。

本市の水道事業は「新水道ビジョン」に基づき、「安全」「強靱」「持続」を理念に、経営健全化の各種施策が推進されています。

しかし、将来にわたって、各種要因により、厳しい経営環境が予測されるため、更なる、経営健全化の推進に向けて、以下の質問を致します。

(1) 「みやぎ型管理運営方式」の初会合の内容と市の水道事業への影響は。

市の水道事業の当面の経営状況、将来の方向性に対する、ご所見は。

(2) 今後10年間の「経営戦略」の策定の予定は。

(3) 更なる民間への業務委託の拡充と課題は。

(4) 平成32年の料金改定の抑制は。

### 2. 障害者差別解消策の充実について

平成28年4月に「障害者差別解消法」が施行され、地方自治体には障害者に対する差別を禁止する具体的な対応が求められています。本市の障害者の中には、日常生活の中で、差別と感じられる行為が起っています。

そこで、本市として、同法の目的に沿って、障害者との共生社会の実現に向け、市民・事業者の理解を深め、障害者に対する差別を解消できる施策の充実を図っていただきたいと思います。

(1) 障害者差別解消策の整備状況は。同施策のガイドラインの作成は。

(2) 市民、事業者への周知・理解の施策は。

(3) 障害者差別の実態把握の施策は。

(4) 支援地域協議会の設置の有無と構成は。

|     |      |       |      |     |         |
|-----|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順 | 受付月日 | 2. 15 | 通告者  | 12番 | 齋藤裕子    |
| 11番 | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |

## 1. 子育て支援について

### (1) おむつ替え・授乳スペースの設置について

子育てが、安全に安心して出来る生活環境整備が求められています。特に、子育て中の親子の方々にとっては、外出先や施設利用時に、乳幼児連れの方の授乳室や、おむつ替えの施設のある外出環境整備は、必要不可欠であります。

商業施設や公共施設においては、子育て支援策として、授乳施設やおむつ替えができる場所の整備が進められている事から、本庁舎においても、乳幼児を連れて来られる皆さんが、安心して相談や、手続きに来て貰える環境整備をと考えます。そこで次の2点についてお聞きします。

- ①乳幼児連れの方が授乳やおむつ替え等のために気軽に立ち寄れるスペース「赤ちゃんの駅」の本庁舎設置推進について考えを伺います。
- ②本市のおむつ替えや授乳のための施設数について伺います。

## 2. 防災対策強化について

### (1) 災害対応型マンホールトイレについて

東日本大震災では、断水や停電と汚水処理施設の被災により、トイレが使用できない状況となりました。設置された仮設トイレは、高齢者や障がい者の方には使用しにくい点もあり、そのことが苦痛となりトイレを我慢し、水分や食事を控えてしまい、その結果、脱水症状や体力低下などの健康悪化を引き起こしてしまうこともみられました。

避難所での生活が長くなることを考えると、災害での事例を踏まえ、トイレ対策の充実をはかり、安心して使用できるトイレの環境整備が必要と考えます。お隣の塩釜市においても、災害避難時のトイレ問題を解消するために、避難所となっている小中学校等に平成25年度より災害対応型マンホールトイレの設置が進められています。

- ①本市においても、災害時の避難所となる施設や、小中学校等にマンホールトイレの設置を今後計画的に推進をと考えますが、市長の見解を伺います。

|   |      |       |      |     |         |
|---|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順   | 受付月日 | 2. 15 | 通告者  | 16番 | 昌浦泰已    |
| 12番   | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p><b>1. 本市の産業振興策について</b></p> <p>(1) 多賀城駅を中心とした「まちづくり促進特区」と、ものづくり産業集積区域である「工場地帯」との相乗的な活性化を促す策とは、どのようなものでしょうか。</p> <p>(2) 工場地帯の現状は分析されておられますか。新たな企業誘致は可能でしょうか。</p> <p>(3) 「さんみらい多賀城・復興団地」に続く産業・工場用地造成のお考えはありますか。</p> |      |       |      |     |         |

|   |      |       |      |     |         |
|---|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順   | 受付月日 | 2. 16 | 通告者  | 10番 | 森長一郎    |
| 13番   | 答弁者  | 市長    | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p><b>1. 防災対策について</b></p> <p>(1) 市長の提唱していた「地震・津波ミュージアム」の設置についての方向性を伺う。</p> <p>(2) 活力ある中学生が日頃から訓練や活動が出来るように防災ジュニアリーダーの育成をされてはいかがか。</p> <p><b>2. 障がい者福祉について</b></p> <p>障がい者等用駐車スペースを必要とする人に自治体が利用証を交付し、利用できる車輛を明確化する事で不適切な駐車を抑制し、公共施設等の駐車場の適正な利用を図るパーキングパーミットを導入してはいかがか。</p> <p><b>3. 空家対策について</b></p> <p>空家対策計画策定の進捗状況と今後の方向性を伺う。</p> <p><b>4. 国道整備について</b></p> <p>目下、国道45号線下馬付近の4車線化、歩道の拡幅、無電柱化が昼夜問わず工事が進んでいる。歩道と車道がフラット一体化している事の危険性、また交差点2ヶ所の巻き込み事故の危険対策を願う。</p> |      |       |      |     |         |